



Riishiri

博物館だより

リイシリ

令和5年
353号

4 / 30

春の探鳥会

日時

4月30日(日)

①午前7時～8時30分

②午前9時～10時30分

集合場所 森林公園 駐車場

開催場所 森林公園

内容

春は鳥たちが南の越冬地から、北の繁殖地まで移動する「渡り」の季節です。年中島内にいる鳥たちだけでなく、繁殖のために利尻島に渡ってきた鳥や北の繁殖地へ移動する途中の旅鳥たちの姿を見ることが出来ます。この探鳥会では、春の森を散策しながら、鳥たちを探します。初めて鳥

発行：利尻町立博物館

住所 〒097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町136
電話 0163-85-1411
FAX 0163-85-1282
e-mail riishitowmuseun@owm.riishiri.hokkaido.jp

の観察を行う方には、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方、ガイダンスも行いますので、お気軽にご参加ください。

当日は鳥類標識調査の見学も行います。日本道北支部会員の小杉和樹さんに鳥類や標識調査に関する解説をしていただく予定です。

持ち物

- ・ 筆記用具
 - ・ 観察道具（双眼鏡やカメラ、図鑑など）
 - ・ フィールド散策に適した靴
 - ・ 長袖・長ズボン（朝の冷え込みに対応できる服装）
- ※双眼鏡は数台貸出できます。ご希望の方はお申込み時にご連絡ください。

申込み

定員は各回先着10名。締切は4月28日(金)。

お申込み時には参加希望時間帯（①7時～または②9時～）、双眼鏡貸出希望の有無もあわせてお伝えください。

その他

雨天・悪天時には中止いたします。

博物館事業への参加申込みについて

お電話、メールや当館ホームページ上のお問い合わせフォームから、お申込みいただけます。参加希望者のお名前、当日の連絡先のほか、ご希望の事業に応じて、参加時間帯や物品の貸出などに関する必要事項をお伝えください。

メールやフォームからのお申し込みの際には必ず返信いたします。土日を除き、2日以上返信がない場合には、お手数をおかけしますが、改めてご連絡いただきますよう、お願いいたします。

利尻の海の不思議 21

南国からの長い旅

写真は2019年春に利尻町神磯の海岸で発見されたココヤシの実です。主に熱帯域に生息し、ココナッツとよばれ、親しまれています。近年、北海道各地でも発見されていましたが（圓谷・鈴木2014など）、利尻島でも発見されました。利尻島は対馬海流の影響で、ヤシの実をはじめ、南からの漂着物や生物たちも漂着します。海岸の清掃をはじめ、海辺を散策する際には、ぜひ探してみてください。



利尻町神磯に漂着したヤシの実。スケールバーは15cm。利尻町立博物館所蔵資料。

参考文献

圓谷・鈴木、2014、北海道室蘭市トツカリシヨ 海岸におけるココヤシの漂着漂着物学会誌 12: 58.

5/9~

第三回移動博物館 鯨がとれた頃の杓形

場所および期間

交流促進施設「どんと」

5月9日～5月14日

仙法志支所

5月16日～5月19日

5月22日～5月23日

時間 午前10時～午後4時

入場料 無料

内容

昨年度、利尻島出身の角谷弘二さんが撮影した写真144点を当館にご寄贈いただきました。ご寄贈いただいた資料は杓形地区でのニシン漁やコンブ漁、利尻山や杓形の街並みなどの写真で、昭和20～30年代ごろの利尻の様子を知ることができます。今回はご寄贈いただいた写真の一部を厳選して展示します。

上記の時間中には会場に学

5/20

オオハンゴンソウ 防除会

日時 5月20日(土)

午前9時～11時

集合場所 種富駐輪駐車公園

開催場所 種富湿原

内容

芸員が常駐しています。当時の思い出やご家族から聞いたお話、展示へのご感想など、皆様のお話をお伺いできれば幸いです。ご来場の際には、お気軽にお声がけください。

利尻島には長い年月をかけて形成されてきた利尻島固有の環境が残されています。しかし、近年では外来種の侵入や定着によって、在来生物の生息環境が奪われてしまうなど、固有の環境が少しずつ失われています。この防除会で

は、特定外来生物に指定されているオオハンゴンソウの防除作業を行います。

持ち物

- ・軍手や厚手のゴム手袋
- ・長靴などのしつかりした履物
- ・長袖、長ズボン
- ・飲み物

申込 先着15名。

締切は5月19日(金)。

その他

雨天・荒天時は中止です。



5年連続！利尻に群来。

3月27日に沼浦、4月1日に南浜で群来が発生し、海が白く染まりました。2019年から5年連続の発生です。博物館では継続して発生状況を調査していますので、見かけた方はお知らせください。

令和5年度版

感染症ガイドライン

4月1日に感染症予防ガイドラインの改訂版を公開しました。当館では来館者のみなさまの健康に配慮し、引き続き感染症対策を行います。ご来館される際には、ご協力のほど、どうぞよろしく願います。

傷病鳥保護

2023年1月～4月は1個体の野鳥の保護と回収を行いました。
・ツグミ、4月2日、鷺泊栄町、長谷部文香さん

リインリ購読・閲覧

利尻町内の方には無料でお届けしています。町外の方は1部につき郵送料84円のご負担で定期購読が可能なほか、メール配信も行っております。定期購読については当館までお気軽にお問い合わせください。

なお、本誌は博物館のホームページでも閲覧可能です。最新号のほか、過去2年分のバックナンバーも公開中です。下のQRコードからアクセスしてください。



スマホで
アクセスできます！

